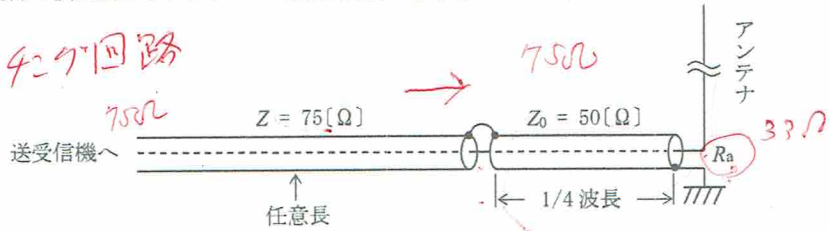


A - 18 図に示す、特性インピーダンス Z_0 が $50 [\Omega]$ の同軸ケーブルを使用した $1/4$ 波長整合回路の送受信機側に、特性インピーダンス Z が $75 [\Omega]$ の同軸ケーブルを接続した場合、整合するアンテナの入力インピーダンス R_a の値として、最も近いものを下の番号から選べ。ただし、接続部の損失及びリアクタンス成分は無視できるものとする。

- 1 25 $[\Omega]$
- 2 33 $[\Omega]$
- 3 48 $[\Omega]$
- 4 56 $[\Omega]$
- 5 73 $[\Omega]$

Q型スチーク回路



$$Z_0 \times \frac{Z_0}{R} = \frac{Z_0^2}{R} \quad Z = \frac{Z_0^2}{R} \quad R = \frac{Z_0^2}{Z} = \frac{50^2}{75} = \frac{2500}{75} = 33.3 \approx 33$$

$$75 \overline{) 2500} \\ \underline{225} \\ 250$$

アンテナの共振の音響的損失について

試験員 310-13 試験員 同席

試験員 310-13 試験員 同席

試験員 310-13 試験員 同席

試験員 310-13 試験員 同席